

科目名 Subject	修了研究 Graduation Thesis			教員名	栗本佳典/大須賀万里子	
開講年次	2	開講時期	通年	単位	8単位	
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	120時間	
実践的教育	×					
主な学習効果	美容技術とデザイン力、すなわち美容における実践力			表現力、すなわち芸術における実践力		
	－			◎		
科目の概要	平面作品、立体作品、デザイン作品、ＣＧ作品、写真作品のいずれかを各自が選択し、学位にふさわしい内容となるよう時間をかけて研究し作成してください。また、制作の各段階において記録を行い解説等も執筆してください。 学位にふさわしい成果であることを常に意識することが大切です。					
授業方法	対面授業					
授業の目標	さまざまなアイデアを絞り込み、自ら起案し研究計画の立案を経て、時間をかけて制作することができるようになる。また、制作中もその過程を記録するための資料を作成し、自己の成果を振り返ることができるようになる。 美齢学の柱である美容においても大切となる、妥協せず完成度の高いものを求める力を発揮できるようになる。					
時間外学習 (予習・復習)	授業時間以外にも、週に４時間以上は課題の制作を行ってください。					
教科書・教材	教科書		なし			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	テーマの設定過程２０％　課題に取り組む姿勢４０％　課題の完成度４０％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	材料費、資料代等は個人負担となります。					
本科目履修と関連する資格	資格名	－				

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	オリエンテーション ディスカッション	修了研究としての制作であることを理解し進めることができる。	
第2回	オリエンテーション ディスカッション	修了研究としての制作であることを理解し進めることができる。	
第3回	課題内容、テーマを絞り込む	テーマについて深く考え、自分の中で磨き上げていく必要があることを理解し進めることができる。	
第4回	課題内容、テーマを絞り込む	テーマについて深く考え、自分の中で磨き上げていく必要があることを理解し進めることができる。	
第5回	課題内容、テーマを絞り込む	テーマについて深く考え、自分の中で磨き上げていく必要があることを理解し進めることができる。	
第6回	課題内容、テーマを絞り込む	テーマについて深く考え、自分の中で磨き上げていく必要があることを理解し進めることができる。	
第7回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第8回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第9回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第10回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第11回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第12回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第13回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第14回	制作・執筆 ディスカッション	定めたテーマを意識しながら制作することが出来るようになる。	
第15回	中間発表	この時点での成果を発表することで、自分の現状を知る。また、今後の方向性を再確認できる。	

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	中間発表	この時点での成果を発表することで、自分の現状を知る。また、今後の方向性を再確認できる。	
第17回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第18回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第19回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第20回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第21回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第22回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第23回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第24回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第25回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第26回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第27回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第28回	制作・執筆 ディスカッション	各自、到達目標を設定しながら作業を進めることで、計画的な制作・執筆が出来るようになる。	
第29回	前期最終発表	夏休み前の成果を発表することで自分の現状を知る。また、これにより今後の方向性を再確認できる。	
第30回	前期最終発表	夏休み前の成果を発表することで自分の現状を知る。また、これにより今後の方向性を再確認できる。	

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 3 1 回	完成に向けて仕上げていく	妥協することなく、より完成度の高いものを目指し、物事を深く捉え制作することができる。	
第 3 2 回	完成に向けて仕上げていく	妥協することなく、より完成度の高いものを目指し、物事を深く捉え制作することができる。	
第 3 3 回	完成に向けて仕上げていく	妥協することなく、より完成度の高いものを目指し、物事を深く捉え制作することができる。	
第 3 4 回	完成に向けて仕上げていく	妥協することなく、より完成度の高いものを目指し、物事を深く捉え制作することができる。	
第 3 5 回	学位面接・試験を想定した講評会	面接・試験で質問される内容を想定し、自分の研究内容について明確に説明することが出来るようになる。	
第 3 6 回	学位面接・試験を想定した講評会	面接・試験で質問される内容を想定し、自分の研究内容について明確に説明することが出来るようになる。	
第 3 7 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 3 8 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 3 9 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 0 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 1 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 2 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 3 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 4 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第 4 5 回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第46回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第47回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第48回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第49回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第50回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第51回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第52回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第53回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第54回	学位面接・試験に向けて制作ノートやポートフォリオ、関係資料を作成	自分の考えや作品を他人に伝えるためにはどのようにすべきかを考え、実践できるようなる。	
第55回	学位面接・試験の報告	質問事項を報告し、受け答えの問題点や改善点を知り、今後の活動に活かせるようになる。	
第56回	学位面接・試験の報告	質問事項を報告し、受け答えの問題点や改善点を知り、今後の活動に活かせるようになる。	
第57回	学位面接・試験の報告	質問事項を報告し、受け答えの問題点や改善点を知り、今後の活動に活かせるようになる。	
第58回	学位面接・試験の報告	質問事項を報告し、受け答えの問題点や改善点を知り、今後の活動に活かせるようになる。	
第59回	今後の制作活動について	今後の自分の制作活動について考えをまとめ意見交換し、方向性を確認できるようになる。	
第60回	今後の制作活動について	今後の自分の制作活動について考えをまとめ意見交換し、方向性を確認できるようになる。	